



皮膚科

診療科の概要

当科では現在非常勤医師により、外来通院可能な皮膚疾患の診察を行っております。

全身立位型の紫外線治療器が導入されており、全身の紫外線照射治療が可能となっております。

総合病院という特性上、院内他科と連携、また疾患によっては青森県立中央病院皮膚科、弘前大学医学部附属病院皮膚科とも協力して診療を行っています。



※・（休診日）

受付時間	外来診療担当医師				
	月	火	水	木	金
8:00 ～ 11:30	神可代	秋田尚見	・	神可代	秋田尚見

外来患者数

外来（新患）患者数	342人
外来（再来）患者数	6,314人

外来（新患）疾患名と割合

（重複あり：総数621件）

湿疹・皮膚炎	23.8%
じんま疹・アナフィラキシー	11.7%
皮膚腫瘍（良性54悪性24）	8.8%
その他感染症（細菌4ウイルス54）	6.5%
熱傷	4.6%

外来（再来）疾患名と割合

（重複あり：総数32,744件）

湿疹・皮膚炎	33.6%
真菌症 （白癬3,964カンジダ626）	9.7%
その他感染症 （細菌1,613ウイルス1,692）	7.0%
皮膚腫瘍（良性1,773悪性308）	4.4%
皮膚潰瘍	3.5%

令和5年度実績

手術例

皮膚切開術（長径10cm未満）	25件
皮膚，皮下腫瘍摘出術（露出部以外）（長径3cm未満）	17件
皮膚，皮下腫瘍摘出術（露出部）（長径2cm未満）	11件
爪甲除去術	8件
皮膚，皮下腫瘍摘出術（露出部以外）（長径3cm以上，6cm未満）	7件



全身立位型
紫外線治療器



ご連絡はこちらへ
（地域医療連携室）

☎ 017-734-2171（内線7124・5110）

☎ 017-734-2177

✉ a-shimin-renkei@aomori-city-hospital.jp



青森市民病院

AOMORI CITY HOSPITAL

2024年11月発行

…診療科のご紹介…

形成外科

形成外科
Plastic Surgery

診療科の概要

形成外科では、体表面の母斑・腫瘍性病変（母斑、表皮嚢腫、皮膚悪性腫瘍、脂肪腫など）や、先天性疾患（副耳、唇裂、口蓋裂など）、眼瞼下垂症、爪の異常、顔面周囲の外傷（骨折も含む）、熱傷、難治性皮膚潰瘍、褥瘡、肥厚性瘢痕・ケロイドなど多岐にわたる疾患を取り扱っています。常勤医不在であるため入院加療が必要な疾患の場合は弘前大学病院に紹介する事もありますが、体表面に存在する疾患であれば対応できる可能性がありますので、気軽にお問い合わせください。

令和5年度実績

外来患者数

外来（新患）患者数	110人
外来（再来）患者数	1,056人

外来（再来）疾患名と割合 （重複あり：総数148件）

母斑・血管腫・良性腫瘍	60.2%
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	10.8%
褥瘡、難治性潰瘍	8.2%
眼瞼の疾患・顔面神経障害	3.0%
顔面骨骨折および顔面軟部組織損傷	1.6%

手術例

皮膚，皮下腫瘍摘出術（露出部）（長径2cm未満）	68件
皮膚，皮下腫瘍摘出術（露出部以外）（長径3cm未満）	48件
皮膚切開術（長径10cm未満）	23件
皮膚，皮下腫瘍摘出術（露出部）（長径2cm以上，4cm未満）	9件
皮膚，皮下腫瘍摘出術（露出部以外）（長径3cm以上，6cm未満）	8件

外来（新患）疾患名と症例割合 （重複あり：総数1,502件）

母斑・血管腫・良性腫瘍	73.0%
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	5.3%
眼瞼の疾患・顔面神経障害	4.6%
皮膚感染症	4.6%
膿皮症	3.3%



青森市民病院 院長 豊木 嘉一

〒030-0821 青森市勝田1丁目14-20

☎ 017-734-2171（代表）